

Japan
Handball
Association

社会人
 学生
 高专
 高体連
 中体連
 小学生
 県協会

全国大会
 フロック大会
 都道府県大会
 地区大会

男子
 女子

試合
番号 **県営-男7**

年月日 **2021 年 8 月 16 日 (月)**
大会名 **令和3年度全国高等学校ハンドボール大会 県営大会(併行)72回日本高等学校ハンドボール大会**

公 式 記 録 用 紙

A 静岡市立清水桜が丘高等学校				九州学院高等学校								B									
都道府県 福井県		市町村 福井市		会場 福井県営体育館								回戦 1回戦									
前半	A 11	B 19	最終 結果	A 27	B 39	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B							
7m得点/総数		A 3/3		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 0/1		7m得点/総数									
		1 1843		2 後半 1056		3		1 2403		2 後半 2202		3 2855									
No.	清水桜が丘高校					G	W	2	D	DR	No.	九州学院高校					G	W	2	D	DR
1	田中 奏										1	福島 新大									
2	黒須 柊							1			2	西山 泰生					1				
3	藤山 昂大					6					3	村中 登一					3				
4	増田 柊河										4	隈部 蒼									
5	海老岡 大希										5	嶋崎 建太朗					4				
6	深澤 雅登					1					6	中田 旺志					1				
7	遊佐 一輝					2		1			7	平井 拓徳					1		2		
8	松田 湧希					6					8	片山 亯					1				
9	川崎 隆太					4					9	鎌田 大聖					7				
10	佐野 月空					4					10	林田 凌和					4				
11	杉本 亯										11	守田 慶星					11				
16	望月 悠里					1					12	池田 雄紀									
13	下村 光彩										13	高木 大暉									
14	村上 一平					3					14	渡邊 海崇					6				
役員A	片山 聡										役員A	重村 達浩									
役員B	池上 昌克										役員B	甲斐 蒼彩									
役員C	石川 麻子										役員C	井出 翔大									
役員D											役員D										
A	片山 聡					チーム役員A署名					重村 達浩					B					

レフェリー	田貝 基	田畑 椋汰	田貝 基	田畑 椋汰
T D	足田 雅己	柴田 俊之	足田 雅己	柴田 俊之
M O				

得点(G),警告 (W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

NO. 10 ✓

令和3年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2021年 8月16日 月曜
会場	福井県営体育館
種別	男子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		清水桜丘	27	11 — 19 後半 16 — 20	39
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	<p>九学のスローオフで試合が始まった。開始早々、九学3番村中の得点で試合が動き出す。清水桜丘もすかさず3番藤山のシュートで同点に追いつく。前半8分、清水桜丘の退場を皮切りに、九学14番渡邊、6番中田の連続得点で7-4と一気にリードを広げようとするが、清水桜丘9番川崎が得点しその差を広げさせない。その後は一進一退の攻防で試合が進む。九学の堅守で徐々に点差を広げ前半18分、14-8となった所で清水桜丘がタイムアウトを要求。清水桜丘1番GK田中の好セーブから得点を重ね、点差を縮めようとするが九学もタイムアウトを要求し流れを引き戻す。その後も両チームが点を取り合い、前半19-11の九学リードで折り返す。</p>
	後半	<p>九学9番鎌田の鋭いカットインからの得点で後半が始まる。清水桜丘3番藤山が得点するも九学の連続得点で試合の主導権を握り、後半5分25-13とさらにリードを広げる。清水桜丘も積極的にシュートを狙うが九学の攻守に阻まれ、なかなか得点できない。ここから九学の速攻もあり4連続得点で後半11分30-15で清水桜丘がたまたずタイムアウト。清水桜丘10番佐野、3番藤山の連続得点で反撃に出ようとするが九学12番GK池田の攻セーブでなかなか得点できない。後半24分、点差を縮めようと清水桜丘9番川崎、14番村上の連続得点で35-23とする。九学は最後までリードを守りきり、39-27で快勝した。</p>

記入者 杉山 卓也